

稲城市体協

発行 稲城市体育協会
 電話 042(378)2111
 内線 (642)
 編集 稲城市体育協会
 広報委員
 発行 平成12年12月15日
 年月日 第 35 号

平成12年度

評議員会開催

稲城市体育協会の平成12年度評議員会が4月28日(金)、消防署講堂に於いて開催されました。

福島会長は挨拶の中で、第34回市町村総合体育大会第1回ブロック大会開催にあたり、稲城市体育協会主管種目、卓球競技、バレーボール競技の成功への協力を求められました。
 引続き平成11年度事業経過報告、会計及び監査報告と稲城市柔道連盟の正式加盟承認、さらに平成12年度事業計画(案)、収支予算案が審議、承認されました。

基本方針

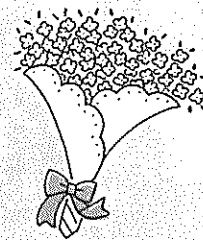
スポーツ大会の自主運営を含め数々の課題を抱え、協会体制の強化、活性化及び内容の充実と加盟団体の主体性の拡大を図り、スポーツを通して市民の体力強化、健康増進に寄与すべくスポーツレクリエーション事業にも取組み、更に親しみ、愛情の持たれる協会づくりを目指し活動する。

本年度活動重点目標

1. 加盟団体の自主性強化と健全財政の確立に務め、今後迎えるべき事業に対応できる力を付けられる活動を推進する。
2. 指導体制を強化し、指導者の技術向上と事故防止強化に務め、加盟団体が上部大会に参加できる体制づくりを推進する。
3. 市営体育施設の建設・改善に積極的に協力する。
4. 各委員会活動の充実を図り、スポーツ活動のPRを強化する。
5. 姉妹都市女満別町とのスポーツ交流を推進する。
6. 第34回市町村総合体育大会第1回ブロック開催。稲城市体育協会主管種目、卓球競技、バレーボール競技大会の成功に努力する。



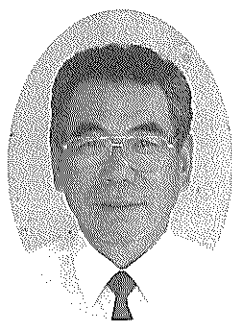
よろこび



東京都

教育委員会表彰

志村 寛さん



稲城市体育協会理事長、志村寛氏が東京都教育委員会より体育功労者として表彰されました。この表彰は地域社会の中で体育、スポーツを通じて社会体育の普及発展に尽力した人に贈られる大変名誉な賞であります。

体育功労賞受賞

木村和子さん



稲城市体育協会、会計理事、事務局担当の木村和子氏が、東京都体育協会より平成12年度体育功労者として表彰されました。

功勞表彰受賞

北島節子さん



稲城市バレーボール連盟副理事長、総務委員長の北島節子氏が、東京都市町村体育協会連合会より功労者として表彰されました。

北島さんは昭和57年より稲城市バレーボール連盟の副理事長等を歴任し、稲城市バレーボール連盟の発展に尽力されてきました。

また体育協会評議員等も勤められ、稲城市が主管する市町村総合体育大会においては、バレーボール競技部門の円滑な運営に力を発揮されました。
 一方、小学生バレーボールチームの指導者として、昭和58年から現在まで青少年の健全育成に努められています。

団体受賞

稲城市射撃連盟が、東京都体育協会体育優良団体として表彰されました。

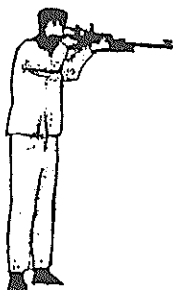
志村さんは昭和47年から稲城市軟式野球連盟理事長を務め、軟式野球の普及、発展に多大な尽力をされました。28年間たった現在もリーダーとして活躍、その間少年野球の普及、組織化や広く東京の軟式野球発展にも寄与されている。

昭和47年から体育協会の理事、さらに会計理事9年、副理事長9年を経て平成11年から理事長として、体育、スポーツの向上に、協会の発展にその指導力を発揮されています。

また陸上競技に於いても、実行委員として先頭に立ち、幅広く稲城市のスポーツ普及、連盟運営の発展と充実に23年以上にわたり尽力されています。



体育協会では、評議員兼監事10年、理事兼事務局担当9年務められ、現在の会計理事兼事務局担当としてますますその力に負うところ大であります。





第34回市町村総合体育大会 12年度卓球競技 バレーボール競技 ブロッケン開催 (稲城会場)

各市町村の自治体が単独の責任担当として開催していたのをやめ、今年度よりブロック別に共同担当となりました。当稲城市は、各種スポーツの中でバレーボールと卓球を受け持つこととなりました。これを主管する両連盟、市当局は言うに及ばず体協の役員はじめ多くの関係者の努力により、本大会は無事めでたく行事を終了することができました。今回の初めての試みである、いわば実験を成功裡に納めることができました。改めて関係者のご努力に感謝する次第です。

卓球競技 大会をふり返って

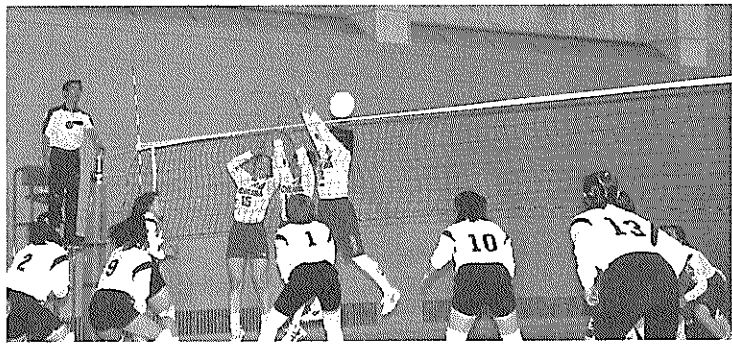
2000年7月23日、暑い夏の一日に、第34回東京都市町村総合体育大会・卓球競技を体育協、卓球連盟の主管で総合体育館において行いました。一年ほど前から、少しずつ準備が始まり、4月以降は、市や体協と打合せで準備を行い、直前には自連盟での最後の調整や当日の個々の分担、配置に至るまで検討を重ね、その日を迎えました。

日頃、大会運営は行っているも、400名を超える選手を迎えて行う大会は経験していませんので、ハラハラ、ドキドキではありましたが始まってしまえば、スムーズに競技進行され、暑い館内にホットな試合が展開されました。一風を送る配られたウチワも好評で、夏の大会では必要な小道具であると思えました。熱戦の続く競技も予定通り進行し、事故やケガもなく無事閉会式を迎え大会も終了に到りホッ!!と胸をなでおろしました。帰る選手団から「ありがとう」「ご苦労さま」の言葉をいただき役員一同、充実感を味わい、大変うれしく思いました。ひとつ残念だったのは、試合で男女共、一回戦で負けてしまったことです。来年は巻き返しを狙い、練習を重ねていきます。尚、この紙面をお借りして御協力をいただいた、市教育委員会を始めとする多くの方々には心より御礼申し上げます。

山口精二(記)

バレーボール競技を 終えて

去る7月30日、稲城市総合体育館及び駒沢中高短大体育館に於いて、市町村総合体育大会が行われました。男子、11チーム(2チーム棄権)女子24チームが参加し、猛暑の中熱戦が繰り広



げられました。1992年、第26回市町村総合体育大会を稲城市で行なつて以来、再び8年後にバレーボールを行うことは、予想もしていませんでした。当時の役員も少なくなり、限られた時間の中で、大会迄の準備は大変でした。家族の理解、各チームの選手役員、父母の協力など多くの方々に支えられ、こうして無事終了した事に、感謝と安堵の気持ちでいっぱいです。ひとつの大会が開催されることに、どれだけ多くの苦勞があるか、やってみて始めてわかる事です。でもそれは又、人とのふれあい助けあい、信頼関係へと貴重な体験にも、つながっていると常々考えさせられております。素敵な皆様との出会い、バレーボールを楽しんで続けて下さる方々の為にも、緑の下の方持ちで、もう少し頑張ってみようと思っております。最後にありがとうございました。今大会が無事に終了致しましたことに、体育協会、近接地区連盟、審判員、チーム役員、御父兄の皆様、心より御礼申し上げます。鎌田(記)

レディース

○稲城市ソフトボール連盟

稲城市、唯一の女子ソフトボールチームです。連盟創設時は、10チーム近くあった女子チームも、女性の社会進出等で、年々減少し、平成7年には、レディースのみになり市内での大会も開催出来ず、連盟としても大変心配していました。大丸の都営を主体に始まったチームは、途中で選手が3名まで落ち込みましたが、ガーデンシティで、ピラを配ったり、友達の友達を誘い、チームの存続及び稲城市

後藤(記)

創立20周年行事 2000年 女満別町交流スキーツアー

○稲城市スキー連盟



稲城市スキー連盟は、創立20周年記念行事としてのスキー交流の為、広く一般市民からの参加者を募って、平成12年2月5日、7日までの3日間、姉妹都市の女満別町へ行ってきました。一行は2組のご夫婦を含む総勢11人、新婚の若いカップルから古希に近い年輩者、またスキーは全くした事がないが参加したいという方まで多彩な顔ぶれで、みんな元気よく楽しく和やかに交流を深めて参りました。

今回は好天に恵まれたほか、気温も低く例年の2倍の積雪量で、パウダースノーのスキーを満喫しました。また、スノーボードの講習もあり、ゲレンデを共有するボーダーとの共存にはまず体験と、今年も新たに数名が挑戦し雪まみれになって奮闘して居りました。雪国ならではの



のスノーモービルの運転体験、細身の板で踵が自由な「歩くスキー」の体験もありました。圧巻は流水です。沖合い見渡す限りごつごつした氷原を船首で割りながら進む勇壮さ、たまたま氷塊の一つに大きな鳥が佇んでいて、流水船オーロラ号がそのすぐ傍らを通り過ぎたとき飛び立ちオジロワシと知れました。滅多に飛び立つところをみることは出来ないそうです。カモメや鶴のようにせわしなく羽ばたくと異なる、そのゆっくりと大きな羽ばたきは、さすが北の空の王者の風格と見惚れました。網走湖では若いカップルがワカサギ釣りをしているのを見学し、話など聞いているうち「やらせてください」「どうぞ」で次々と竿を借りて、またそれがうまい具合にそれぞれが1匹ずつ釣り上げるといふ思わぬワカサギ釣りのミニ体験ができました。

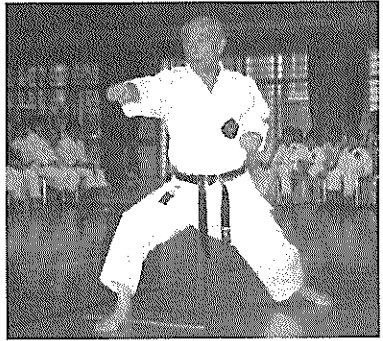
阿部公徳(記)

先生等多種多様です。又、エルサルバドルのメンバーもいます。試合がなかなか出来ませんが、毎週日曜、朝から少ない人数で練習しているのは大変ですが、仕事のストレス解消、運動不足を大きなボールにたくして、長く頑張っていきたいと思えます。女性は出産・育児・家庭と仕事をたくさんもっており、それでも何かスポーツをしてキヤキヤい言っている時はものすごくチャイミング(笑)です。今後ソフトボールの灯を消さない様、よろしくお願ひ致します。

日本スポーツマスターズ空手道競技 プレ大会に出場して

空手道連盟 神田 寛

文部省および(財)日本体育協会では生涯スポーツの推進運動を展開して参りました。その一環として、二十一世紀からの新事業として、中高年の競技指導



空手道はそのシニア団体に第一回から参加することになり、プレ大会が九月二日(日)に東京武道館で開催されました。形、組み手競技とも、女子四十、四十九才、五十才以上、男子四十、四十九才、五十、五十九才、六十才以上の十種目が制定されました。

プレ大会の告知から実施までの期間が短く選手の出場者数はやや少ない傾向がありましたが、選手は各地域で名の知られた往年の名選手が多く見られました。

昭和三十六年第一回連合会全国選手権大会以来、三十八年ぶりに競技会に出場した小生は「青春の栄光を再び」と心を燃やして、形、組み手の二種目制覇を目指し励みましたが、心の思いとは別に形、組み手と交互に競技を繰り返すうちに、右足に肉離れを起し、組み手は一ポイント先行され時間切れで準決勝で敗退し三位で終りました。形は大会医師の手当を受け、テーピングの上決勝戦に出場し、何とか優勝することができました。

連盟 あれこれ

ユニホック

全国大会優勝

ユニホック連盟

今年の全国大会は石川県能登半島富来町にて9月30日、10月1日の2日間、全国スポーツレクリエーション祭兼、第12回国ユニホック大会が開催されました。北は北海道室蘭、南は山口県萩市、各県より選抜された強豪チーム、東京は稲城よりA、H I R A O チーム(一般男子)が出場する事ができました。予選試合から大差で勝ち進み、決勝戦ではチームワークの差で優勝することができました。

ユニホック連盟として、も今回の優勝は2度目、7年ぶりであり、前回と違ってスポーツレクリエーション大会も兼ねておりましたので、選手共々喜びもひとしおで稲城市をアピールする事も出来ました。ユニホック競技は稲城市に普及して15年、体育協会に加盟させて頂きました。5年、歴史の浅いスポーツですが今後、市内の競技者を増やす努力をしながら、都大会、全国大会と毎年出場できるように、ユニホック連盟頑張ります。



東京都第三地区 男子団体戦 第四位入賞!!

弓道連盟

東京都多摩地区各市支部及び特別区8区支部(北、文京、豊島、板橋、練馬、新宿、杉並、中野)で構成する題記の大会に



て、この度参加三十二団体のうち稲城支部(稲城市弓道連盟)が堂々四位入賞の快挙を成し上げた。選抜方法はまず五人の選手が8射づつ競い予選で上位8チームを選ぶ。当連盟は的中数24中で第7位で通過。このうち特筆すべきは富田四段の8射皆中が素晴らしい、鈴木四段の6中、安西四段の5中と続く。決勝トーナメントに入り、今度は各選手2射ずつで計10射。初戦の相手は、夏の市町村大会で同じ様な組合せで敗れた町田市である。よしとお返しをすべくと全員奮い立ち、平岡四段、中村四段の2射皆中に勢いづけられ7対5で町田市に勝利した。その段階で四位以内が確定した訳だが、その後の準決勝及び三位決定戦では、名だたる強豪立川市、保谷市に惜敗。しかしながら、当連盟結成以来7年目にして、価値ある入賞を果たし、大いに稲城の名を高めたことである。当連盟は昨年女子チームが都民体育大会で五位に入賞し、男子はやや肩身の狭い思いがあったが少し顔向け出来る様になった。これを機に益々精進していきたいと皆はりきっている。

稲城散歩

稲城に移り住んでいつしか平成の年号と同じく十二年となった。この町にきてうれい事は多々あるが、そのひとつに梨がある。年々自分たちがその味覚を味わうのみならず、全国各地の友人、知人、親類に送って喜ばれることもうれいさのひとつである。今年も

またそんな季節が過ぎ、あちこちからのお礼の手紙をほのほと読んだことだった。さて、梨、無し、なしと口ずさんでいたら、いたずら心がでて次のような戯れ歌を作るに至ってしまった。読者の皆さん、特に百軒以上の果樹園のオーナーの方に読んで笑って戴ければ幸いです。

東京には馴染みのある業平橋や言問橋の名前の由来となった有名な伊勢物語の在原業平の歌、
名にし負わば いざ言問はむ 都鳥
わが思ふひとは ありやなしやと

(訳) 都鳥(ユリカモメ)よ、お前が名前のとおり都の事をよく知っているならば都に残した私の恋人が無事であるのかい、どうか教えておくれ
これをもとにした本歌取り(替え歌のこと)
名にし負わば いざその味に 否儀無し
(いなぎなし)稲城梨
うたがうひとは ありやなしやと

稲城梨のおいしさに異論を唱える人はいないはず。とを折りつつ……
来年もまた豊作にて、私 (名梨のゴンベ)

第34回市町村総合体育大会は、今年度よりブロック開催となり、5市がそれぞれの競技を分担して体育協会の主管により実施された。

第34回東京都市町村総合体育大会 総合開会式会場

- | | | | |
|----|---------------|----|----------|
| 主催 | 東京都市町村体育協会連合会 | 主管 | 八王子市体育協会 |
| 共催 | 東京都教育委員会 | 協賛 | 町田市体育協会 |
| 主幹 | 八王子市教育委員会 | 協賛 | 日野市体育協会 |
| 主幹 | 町田市教育委員会 | 協賛 | 多摩市体育協会 |
| 主幹 | 日野市教育委員会 | 協賛 | 稲城市体育協会 |
| 主幹 | 多摩市教育委員会 | 協賛 | 稲城市教育委員会 |
| 主幹 | 稲城市教育委員会 | | |

あゆみ S50 ~ S53

- 昭和50年度
 - 第28回都民大会
 - 第9回市町村総合体育大会
 - 体育協会報創刊号 発行
 - 第7回稲城市民体育大会
 - 第4回稲城市スポーツ大会
- 昭和51年度
 - 都下体育協会加盟承認
 - 体協「シンボルマーク」決定
 - 第29回都民体育大会
 - 第10回市町村総合体育大会
 - 体協だより第2号発行
 - 第8回稲城市民体育大会
 - 第1回駅伝大会・マラソン大会
- 昭和52年度
 - 第5回稲城市スポーツ大会
 - 体協だより第3号発行
 - 第30回都民体育大会
 - 第11回市町村総合体育大会
 - NHKラジオ体操
 - 稲城市より全国放送
 - 体協だより第4号発行
 - 第9回稲城市民体育大会
 - 都体協創立30周年
 - 第2回駅伝大会・マラソン大会
- 昭和53年度
 - 体協だより第5号発行
 - 第6回稲城市スポーツ大会
 - バスケットボール連盟加盟
 - ソフトボール連盟加盟
 - 第31回都民体育大会
 - 第12回市町村総合体育大会
 - 体協だより第6号発行
 - 第10回稲城市民体育大会
 - 第3回駅伝大会
 - 体協だより第7号発行
 - 体協創立10周年
 - 第7回稲城市スポーツ大会

市民体育の祭典、第32回稲城市民体育大会は、9月3日(日)稲城市中央公園総合グラウンドにおいて、総合開会式を行い、22競技にレクリエーション種目を加えての開催となりました。

第32回稲城市民体育大会

大会期間 平成12年9月3日～13年1月
総合開会式 平成12年9月3日



第53回都民体育(春季)大会

- 男子総合……………41位
- 女子総合……………34位
- 空手道競技……………第7位
- 剣道競技……………ベスト8進出
- 硬式テニス競技……………ベスト8進出

第34回東京都市町村総合体育大会

- 男子総合……………第22位
- 女子総合……………第17位
- 剣道競技(女子)……………第3位
- ソフトテニス競技(女子)……………第5位
- バレーボール競技(女子)……………第5位
- 弓道競技……………第7位

平成12年度 東京都青年大会

- バスケットボール競技……………第3位

平成12年度 都民生涯スポーツ大会

- 陸上競技:
- 男子
- 100m C 藤田 文夫……………第3位
 - 200m C 藤田 文夫……………第2位
 - 400m C 石坂 政史……………第4位
 - 1500m C 松田健一郎……………第14位
 - 1500m D 秋本 久雄……………第8位
 - 5000m B 名和 正隆……………第4位
 - 5000m C 畑 耕……………第8位
 - 400m (100×4)リレー
藤田・秋本・藤長・石坂……………第5位
- 女子
- 800m D 石坂 淑子……………第1位
 - 5000m C 田村さよ子……………第5位

- 男子
- 砲丸投 藤長 晃興……………第1位
 - 石坂 政史……………第3位
 - ヤリ投 菅沼 史雄……………第1位
 - 円盤投 藤長 晃興……………第1位
- 硬式テニス競技……………ベスト8進出



▲スポーツ大会

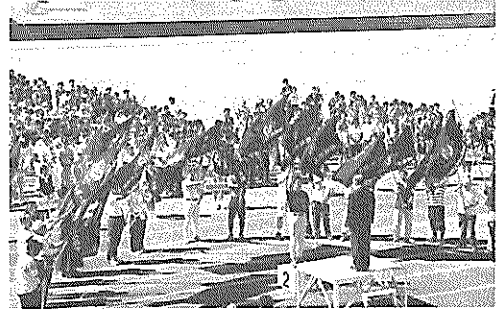
第28回稲城市スポーツ大会開催

稲城市体育協会主催の第28回稲城市スポーツ大会は、4月2日(日)総合体育館で開会式を行い、21競技に市民の参加を得て実施されました。

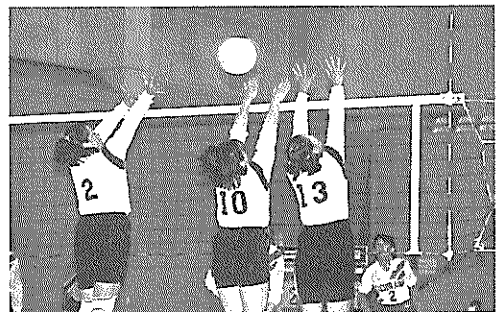
“体力づくりの輪を広げよう!!”



▲都民大会開会式へ



▲市民大会

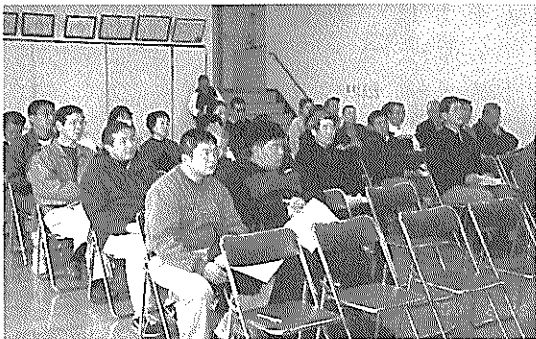


▲バレーボール

▼市町村大会▶



▲卓球



平成十一年度 体育協会研修会

平成12年2月19日(土)稲城市消防署講堂に於いて、「新しいスポーツ指導者像」について、東京都健康づくり推進センター指導科、針谷宏氏を講師に研修会を開催しました。

- 健康スポーツ功罪
- 身体活動の疾病の関係
- 生活習慣病と運動
- 健康づくりの実施方法
- 体力測定の方法
- 運動処方の方と実施方法
- 水分補給



▲市民大会レクリエーション

編集後記

○運動の実践(進め方)
○運動指導における安全対策
これらのことがら運動プログラムの大いなる要素の中で、
一、安全であること
一、効果的であること
一、楽しいこと
一、継続性があること
等を認識し、施設管理者、企画運営者、指導者がそれぞれの役割を十分に果たしてゆくこととなります。

編集後記

平成十一年度

異質な迄の本年の夏の暑さも終わり、いつしか芳しい金木犀に秋を感じ始める頃、この稲城市協会の編集にとりかかるべく広報委員が参集し出す。

昨年より数年振りに委員が交代し委員長他一名を除いて全くのフレッシュメンバーとなった。どんな紙面づくりにするか、何か新しい話題はないか、例年と同じ構成で良いのか、マンネリはないかなどと話し合いながら市役所6階会議室での夜は更けてゆく。この紙面はあく迄市民の会員のもの、いや広く一般市民のものである。更に幅広い話題、ニュースを求めて読みやすい、価値あるメディアにしたいと考えている。皆さんのご協力期待する所、大である。(鈴木)

相	委	編
談	員	集
役	長	員
志	福	川
村	島	崎
寛	佐	田
	一	吉
		南
		荒
		平
		小
		山
		玉
		木
		鈴
		保
		和
		己